

新年のごあいさつ

社会福祉法人川越市社会福祉協議会
理事長 後藤 徳子

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は半年にあたり、古来より前向きなエネルギーと成功、繁栄の象徴とされる「馬」のごとく、私たちも力強く夢に向かって駆け抜ける一年とすべく、事業を着実に進めてまいります。

特に、昨年は総合福祉センター「オアシス」が開設30周年という大きな節目を迎えました。日頃からご支援ご協力をいただきしております皆様への深い感謝を胸に、本年は地域福祉のさらなる向上に目指す年であると考えております。

さて、近年、物価の高騰や災害の頻発など、私たちの暮らしを取り巻く環境は大きく変化しております。生活困窮や子育て、介護などの福祉ニーズは一層多様化・深刻化しており、地域社会の安心と安全を守ることが重要な課題となっております。

本会は、基本理念である「笑顔で迎え 出会いがつながり 緊が深まるまち川越」に基づき、地域住民や関係機関・団体の皆様とのつながりを大切にし、緊を深めながらこの困難を乗り越えてまいります。

本年度も職員一同、誠心誠意努力してまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げまして、新春のごあいさつといたします。